



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月4日

上場会社名 丸大食品株式会社

上場取引所 東

コード番号 2288

URL <http://www.marudai.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 百済 徳男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部長

(氏名) 加藤 伸佳

TEL 072-661-2518

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年3月期第3四半期 | 165,392 | 2.3 | 3,664 | △17.8 | 3,871 | △12.9 | 2,139 | △20.2 |
| 25年3月期第3四半期 | 161,662 | 1.9 | 4,459 | △32.3 | 4,442 | △33.4 | 2,682 | △51.5 |

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 3,586百万円 (32.0%) 25年3月期第3四半期 2,718百万円 (△51.7%)

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 16.47 | — |
| 25年3月期第3四半期 | 20.65 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|---------|--------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 26年3月期第3四半期 | 135,882 | 72,636 | 52.3 | 546.68 |
| 25年3月期 | 122,848 | 70,112 | 55.8 | 527.71 |

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 71,008百万円 25年3月期 68,551百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年3月期 | — | — | — | 8.00 | 8.00 |
| 26年3月期 | — | — | — | — | — |
| 26年3月期(予想) | — | — | — | 8.00 | 8.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|---------|-----|-------|------|-------|------|-------|-------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 217,000 | 4.8 | 3,000 | △9.5 | 3,300 | △8.5 | 1,500 | △26.1 | 11.55 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

| | | | |
|----------|---------------|----------|---------------|
| 26年3月期3Q | 132,527,909 株 | 25年3月期 | 132,527,909 株 |
| 26年3月期3Q | 2,636,074 株 | 25年3月期 | 2,623,779 株 |
| 26年3月期3Q | 129,901,926 株 | 25年3月期3Q | 129,905,959 株 |

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績の見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料5ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|----|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 4 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 5 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 5 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 5 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 5 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 5 |
| (4) 追加情報 | 5 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 6 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 6 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 8 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 10 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 11 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 11 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 11 |
| (セグメント情報等) | 11 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の各種景気対策を背景に、個人消費におきましては高額品等を中心に緩やかな回復の兆しが見られましたが、消費税増税に伴う家計負担増加への懸念などを背景に、食料品・生活用品等の日常的な消費に関しては依然として先行き不透明な厳しい環境が続いております。

加工食品事業につきましては、企業間競争が激化するなかで、円安に伴う原材料価格の高騰やエネルギーコストの上昇などが企業収益を圧迫するなど、極めて厳しい状況が続いております。食肉事業につきましては、国産牛肉は供給量減少に伴い相場が堅調に推移しました。また、豚肉は猛暑の影響や輸入豚肉の供給量が減少したことなどにより仕入価格が上昇するなど依然として厳しい状況が続いております。

このような状況のなか、当社グループは、お客様に信頼される「より安全で安心」な食品の提供に努め、「お客様第一」「コンプライアンスの徹底」「安全性と品質の追求」を基本方針とし、「多角化戦略の推進」「グループ経営の強化」「商品開発力の強化」などの諸施策を軸に企業活動を推進してまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は前年同期比2.3%増の1,653億92百万円、営業利益は同17.8%減の36億64百万円、経常利益は同12.9%減の38億71百万円、四半期純利益は同20.2%減の21億39百万円となりました。

セグメント別の業績の概況は、次のとおりであります。

【セグメント別業績】

(単位：百万円)

| | 売上高 | | | セグメント利益 | | |
|--------|------------------|------------------|------------------|------------------|------------------|-------------------|
| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減額 (増減率) | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減額 (増減率) |
| 加工食品事業 | 117,769 | 117,118 | △ 651 (△0.6%) | 4,243 | 3,464 | △ 778 (△18.4%) |
| 食肉事業 | 43,604 | 48,011 | 4,407 (10.1%) | 73 | 55 | △ 18 (△25.0%) |
| その他 | 288 | 262 | △ 26 (△9.1%) | 142 | 144 | 1 (1.3%) |
| 合計 | 161,662 | 165,392 | 3,729 (2.3%) | 4,459 | 3,664 | △ 795 (△17.8%) |

【加工食品事業 売上高内訳】

(単位：百万円)

| | 売上高 | | |
|----------|------------------|------------------|------------------|
| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減額 (増減率) |
| ハム・ソーセージ | 70,512 | 70,843 | 330 (0.5%) |
| 調理・加工食品 | 47,256 | 46,274 | △ 981 (△2.1%) |

① 加工食品事業

ハム・ソーセージ部門は、2013年モンドセレクション食品部門において5度目の最高金賞を受賞した主力ブランド「燻製屋熟成あらびきウイナー」を中心に主力商品の販売強化、及び2014年ソチオリンピック日本代表選手団を応援する「がんばれ！ニッポン！スマイルキャンペーン」などによる販売促進を積極的に取り組みました。また、歳暮ギフトにつきましても主力ブランドの「王覇」「煌彩」シリーズを中心にラインナップの充実を図り、販売拡大に努めました結果、当部門の売上高は前年同期比0.5%の増収となりました。

調理・加工食品部門は、秋冬の需要期に向けて、韓国家庭料理チゲの素「スンドゥブ」シリーズと本格ドリアが簡単に楽しめる「ドリアソース」シリーズによる「スンドゥブ・ドリアソースでごはんとおいしいプレゼントキャンペーン」を実施し、売り場の活性化を図るなど積極的な販売拡大に取り組みました。また、デザート的主力商品であります「SWEET CAFE」シリーズや、もちもち食感のブラックタピオカが入った飲料の「タピオカタイム」シリーズが堅調に推移しましたが、コンビニエンスストア向けの商品が低調に推移しましたことなどから、当部門の売上高は前年同期比2.1%の減収となりました。

以上の結果、当セグメントの売上高は前年同期比0.6%減の1,171億18百万円、営業利益につきましてもは2013年9月より価格改定を実施し、経費削減にも努めましたが、原材料・資材燃料価格の高騰や競争激化による販売価格の低下などから、前年同期比18.4%減の34億64百万円となりました。

② 食肉事業

お客様の低価格志向が継続し依然として厳しい価格競争の環境下にあります。牛肉につきましては、高品質の米国産牛肉や、国産牛肉の販売拡大に積極的に取り組み、売上高は伸長しました。また豚肉につきましても、国産豚肉の売上拡大に取り組み、鶏肉は輸入鶏肉を中心に販売強化に努めました結果、売上高は堅調に推移しました。

以上の結果、当セグメントの売上高は前年同期比10.1%増の480億11百万円、営業利益につきましてもは、相場が前期より回復しているものの、仕入価格の上昇並びに価格競争の激化などから、前年同期比25.0%減の55百万円となりました。

③ その他事業

その他事業の売上高は前年同期比9.1%減の2億62百万円、営業利益は前年同期比1.3%増の1億44百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(連結財政状態)

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度末 | 当第3四半期 連結会計期間末 | 増減 |
|--------|----------|-------------------|--------|
| 総資産 | 122,848 | 135,882 | 13,034 |
| 負債 | 52,736 | 63,246 | 10,509 |
| 純資産 | 70,112 | 72,636 | 2,524 |
| 自己資本比率 | 55.8% | 52.3% | △ 3.5% |

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、年末商戦による季節要因により受取手形及び売掛金が103億59百万円増加、商品及び製品が24億52百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ130億34百万円増加し、1,358億82百万円となりました。

負債は、有利子負債が37億3百万円増加、支払手形及び買掛金が35億71百万円増加したことなどから、前連結会計年度末に比べ105億9百万円増加し、632億46百万円となりました。

純資産は、四半期純利益21億39百万円の計上などから、前連結会計年度末に比べ25億24百万円増加し、726億36百万円となりました。

以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末から3.5%低下し、52.3%となりました。

(連結キャッシュ・フローの状況)

(単位：百万円)

| | 前第3四半期 連結累計期間 | 当第3四半期 連結累計期間 | 増減 |
|------------------|------------------|------------------|---------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,843 | 1,596 | △ 1,247 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △ 4,386 | △ 3,040 | 1,346 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 309 | 2,312 | 2,003 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,061 | 11,692 | 631 |

営業活動によるキャッシュ・フローは、売上債権の増加などによる減少要因がありましたが、税金等調整前四半期純利益の計上や仕入債務の増加などから、15億96百万円増加しました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、生産設備の増強・合理化や品質の安定のための固定資産の取得による支出などから、30億40百万円減少しました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払いなどによる減少要因がありましたが、有利子負債の増加などから、23億12百万円増加しました。

以上の結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、116億92百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期の通期の連結業績予想につきましては、平成25年11月11日に発表の業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（表示方法の変更）

四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係

前第3四半期連結累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めて表示しておりました「未払金の増減額（△は減少）」は、当第3四半期連結累計期間では金額的重要性が増したため、区分掲記しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書の組み替えを行っております。

この結果、前第3四半期連結累計期間の四半期連結キャッシュ・フロー計算書において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に表示していた672百万円は、「未払金の増減額（△は減少）」1,329百万円、「その他」△657百万円として組み替えております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 11,064 | 11,692 |
| 受取手形及び売掛金 | 24,994 | 35,354 |
| 商品及び製品 | 7,044 | 9,497 |
| 仕掛品 | 743 | 647 |
| 原材料及び貯蔵品 | 6,657 | 6,781 |
| 繰延税金資産 | 1,146 | 817 |
| その他 | 1,105 | 680 |
| 貸倒引当金 | △60 | △89 |
| 流動資産合計 | 52,695 | 65,383 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物 | 47,133 | 47,471 |
| 減価償却累計額 | △31,819 | △32,639 |
| 建物及び構築物(純額) | 15,313 | 14,832 |
| 機械装置及び運搬具 | 48,307 | 50,074 |
| 減価償却累計額 | △36,994 | △38,623 |
| 機械装置及び運搬具(純額) | 11,313 | 11,450 |
| 工具、器具及び備品 | 4,833 | 4,926 |
| 減価償却累計額 | △3,394 | △3,488 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 1,438 | 1,438 |
| 土地 | 18,834 | 18,758 |
| リース資産 | 6,668 | 6,043 |
| 減価償却累計額 | △3,423 | △3,127 |
| リース資産(純額) | 3,244 | 2,915 |
| 建設仮勘定 | 317 | 309 |
| 有形固定資産合計 | 50,462 | 49,705 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 10,733 | 12,785 |
| 関係会社株式 | 100 | 48 |
| 長期貸付金 | 190 | 163 |
| 繰延税金資産 | 69 | 75 |
| その他 | 7,379 | 6,767 |
| 貸倒引当金 | △408 | △410 |
| 投資その他の資産合計 | 18,064 | 19,430 |
| 固定資産合計 | 70,152 | 70,499 |
| 資産合計 | 122,848 | 135,882 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (平成25年3月31日) | 当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日) |
|---------------|-------------------------|-------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 19,907 | 23,478 |
| 短期借入金 | 7,861 | 13,690 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 2,499 | 1,630 |
| リース債務 | 804 | 694 |
| 未払金 | 6,111 | 8,097 |
| 未払法人税等 | 303 | 993 |
| 未払消費税等 | 226 | 409 |
| 賞与引当金 | 1,081 | 349 |
| その他 | 1,806 | 2,190 |
| 流動負債合計 | 40,602 | 51,534 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 6,519 | 5,581 |
| リース債務 | 2,555 | 2,346 |
| 繰延税金負債 | 1,685 | 2,370 |
| 退職給付引当金 | 852 | 894 |
| その他 | 520 | 519 |
| 固定負債合計 | 12,133 | 11,711 |
| 負債合計 | 52,736 | 63,246 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 6,716 | 6,716 |
| 資本剰余金 | 21,685 | 21,685 |
| 利益剰余金 | 38,031 | 39,132 |
| 自己株式 | △698 | △702 |
| 株主資本合計 | 65,735 | 66,832 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 2,940 | 4,309 |
| 繰延ヘッジ損益 | 0 | 7 |
| 為替換算調整勘定 | △124 | △140 |
| その他の包括利益累計額合計 | 2,816 | 4,176 |
| 少数株主持分 | 1,560 | 1,628 |
| 純資産合計 | 70,112 | 72,636 |
| 負債純資産合計 | 122,848 | 135,882 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|-----------------|--|--|
| 売上高 | 161,662 | 165,392 |
| 売上原価 | 120,611 | 125,759 |
| 売上総利益 | 41,050 | 39,632 |
| 販売費及び一般管理費 | 36,591 | 35,968 |
| 営業利益 | 4,459 | 3,664 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 20 | 20 |
| 受取配当金 | 146 | 152 |
| 不動産賃貸料 | 136 | 143 |
| その他 | 265 | 321 |
| 営業外収益合計 | 568 | 638 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 248 | 203 |
| その他 | 337 | 228 |
| 営業外費用合計 | 585 | 431 |
| 経常利益 | 4,442 | 3,871 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産処分益 | 43 | 29 |
| 投資有価証券売却益 | 1 | 10 |
| 特別利益合計 | 44 | 40 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産処分損 | 192 | 65 |
| 減損損失 | 150 | 185 |
| 製品自主回収関連費用 | 213 | — |
| 投資有価証券評価損 | 199 | — |
| たな卸資産処分損 | 36 | — |
| 特別損失合計 | 792 | 251 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,694 | 3,660 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 763 | 1,106 |
| 法人税等調整額 | 166 | 327 |
| 法人税等合計 | 930 | 1,433 |
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,764 | 2,226 |
| 少数株主利益 | 81 | 86 |
| 四半期純利益 | 2,682 | 2,139 |

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|------------------|--|--|
| 少数株主損益調整前四半期純利益 | 2,764 | 2,226 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △14 | 1,368 |
| 繰延ヘッジ損益 | △17 | 7 |
| 為替換算調整勘定 | △15 | △25 |
| 持分法適用会社に対する持分相当額 | 2 | 9 |
| その他の包括利益合計 | △46 | 1,360 |
| 四半期包括利益 | 2,718 | 3,586 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 2,636 | 3,499 |
| 少数株主に係る四半期包括利益 | 81 | 87 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

| | 前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日) | 当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日) |
|---------------------|--|--|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 3,694 | 3,660 |
| 減価償却費 | 4,346 | 4,142 |
| 減損損失 | 150 | 185 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 28 | 30 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | 165 | 244 |
| 受取利息及び受取配当金 | △167 | △172 |
| 支払利息 | 248 | 203 |
| 投資有価証券売却損益(△は益) | △1 | △10 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | 199 | — |
| 固定資産処分損益(△は益) | 148 | 36 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △9,276 | △10,372 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | △1,289 | △2,497 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 4,487 | 3,573 |
| 未払金の増減額(△は減少) | 1,329 | 2,439 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △95 | 182 |
| その他 | △657 | 178 |
| 小計 | 3,312 | 1,823 |
| 利息及び配当金の受取額 | 307 | 302 |
| 利息の支払額 | △239 | △192 |
| 法人税等の支払額 | △536 | △337 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,843 | 1,596 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 投資有価証券の取得による支出 | △31 | △24 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 19 | 27 |
| 固定資産の取得による支出 | △4,601 | △3,627 |
| 固定資産の売却による収入 | 246 | 500 |
| その他 | △20 | 83 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △4,386 | △3,040 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | 4,900 | 5,800 |
| 長期借入れによる収入 | 224 | 119 |
| 長期借入金の返済による支出 | △2,821 | △1,925 |
| リース債務の返済による支出 | △805 | △618 |
| 配当金の支払額 | △1,169 | △1,038 |
| その他 | △19 | △22 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 309 | 2,312 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △0 | △2 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | △1,233 | 865 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 12,295 | 10,827 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 11,061 | 11,692 |

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

前第3四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注)1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注)2 |
|-----------------------|------------|--------|---------|-------------|---------|------|-------------------------------|
| | 加工食品 事業 | 食肉事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 117,769 | 43,604 | 161,373 | 288 | 161,662 | — | 161,662 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 920 | 920 | △920 | — |
| 計 | 117,769 | 43,604 | 161,373 | 1,209 | 162,583 | △920 | 161,662 |
| セグメント利益 | 4,243 | 73 | 4,317 | 142 | 4,459 | — | 4,459 |

(注)1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代行業等を
含んでおります。

2 報告セグメントの利益計とその他事業セグメントの利益の合計は、四半期連結損益計算書の
営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各セグメントに帰属しない賃貸等不動産について、回収可能価額の低下に伴う減損損失の
計上額は、当第3四半期連結累計期間においては150百万円であります。

当第3四半期連結累計期間（自 平成25年4月1日 至 平成25年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

| | 報告セグメント | | | その他 (注) 1 | 合計 | 調整額 | 四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|--------|---------|--------------|---------|------|--------------------------------|
| | 加工食品 事業 | 食肉事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 117,118 | 48,011 | 165,129 | 262 | 165,392 | — | 165,392 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | — | — | — | 853 | 853 | △853 | — |
| 計 | 117,118 | 48,011 | 165,129 | 1,116 | 166,245 | △853 | 165,392 |
| セグメント利益 | 3,464 | 55 | 3,519 | 144 | 3,664 | — | 3,664 |

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代行業等を含んでおります。

2 報告セグメントの利益計とその他事業セグメントの利益の合計は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

各セグメントに帰属しない賃貸等不動産について、回収可能価額の低下に伴う減損損失の計上額は、当第3四半期連結累計期間においては185百万円であります。